

登録団体概要書

(2025年9月作成)

(ふりがな) 団 体 名		(とくていひえいりかつどうほうじんひとつだけびじゅつかん) 特定非営利活動法人 1つだけ美術館	
代表者職・氏名		代表理事 吉岡律子	
主たる事務所の 所 在 地		〒760-0004 香川県高松市西宝町3丁目1番2-201号 アールひだまり西宝町A	
連 絡 先 等		電 話	080-3163-5193
		F A X	
		e-mail	ritsuto@ritsuto.com
		ホームページ	https://1museum.jp/
法人設立年月		2023年 11月	正会員数 18人
活 動 目 的 (定款に記載された目的)		この法人は、芸術文化を必要とする人々に対して、美術館の運営に関する事業を行い、誰もが等しく文化芸術を享受できる世界に寄与することを目的とする。	
主たる活動分野		学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動	
活 動 状 況	主 な 活 動	①高松市高松町にある1つだけ美術館の運営 ②ワークショップ等の開催 ③アーティスト支援	
	活 動 地 域	香川県内と東京都内	
	活 動 頻 度	年間通じて展覧会の開催 単発イベントを年に6回程度	
	過 去 の 事 業 実 績	①2022年11月から企画展示をおこなう。2025年9月までに31回開催している。 企画においては、香川県内のアーティスト、クリエイター、職人、福祉団体と協力。また、県外の専門家とも協力している。 ②ワークショップ等の開催 2022年11月美術館の在り方を考えるワークショップ 2023年4月美術館での7茶話会 8月美術鑑賞ワークショップ 9月美術館の在り方を考えるワークショップ 12月ライブパフォーマンス 2024年1月古代メソポタミアの焼き菓子再現 6月アーティスト相談イベントアトリバ 8月チャリティーイベント 9月哲学対話 12月演劇ワークショップ 2025年3月「目の見えない白鳥さん、アートを見にいく」上映会	

	7月舟の上の朗読会等を開催。 ③アーティスト支援 2023年10月休館期間を利用し、香川県内アーティストの作品発表場所提供 2024年6月のアーティスト相談イベント以降、定期的なヒアリングをおこなっている。
今後の活動方針	引き続き高松市内の1つだけ美術館運営やワークショップ、アーティスト支援を行っていくとともに、東京都内に2拠点目となる香川を発信する美術館「東京分館」をつくることで、香川のアーティストやクリエイター、ものづくりを広く伝えていく。 また、これまでの活動で繋がってきた芸術・教育・福祉・医療関係者の協力を得て、学校へ通えない子どもたちや、闘病中の人たちにアートを届ける、またはアートを体験してもらう企画を考えていく。
県民へのPR	私たちは芸術・アートの持つ力を信じています。 世界に不穏な空気が漂っている今だからこそ、他者との違いを受け入れる心、美しいものや可愛らしいものを愛する心、子どもたちや立場の弱い人を守る心が大切だと感じます。 小さな美術館、個人の集まりで運営するソーシャル美術館だからこそできる、本当にアートを必要としている人たちにアートを届ける活動をしていきたい。そして、美術館を通して香川の魅力を伝えていくことで、香川に対して愛着を感じ、香川へ行ってみたいと感じる人を増やしていきたいと考えています。

(注1)団体登録された場合、この概要書は、寄附を検討する県民への資料として、公開されます。

(注2)枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

活動状況報告書

(2025年9月作成)

団体名 特定非営利活動法人1つだけ美術館

登録要件	登録要件に関する団体の活動状況等
広く県民を対象とするNPO活動を行っていること	1つだけ美術館は入場無料で運営しています。子どもも学生も気軽にアートを楽しむことができます。 また、何度も足を運んでもらえるよう、毎月展示品を変えています。展示内容も現代アートから職人の工芸品、食品、科学など、多様なテーマで企画しています。地元のアーティストや職人、技術者の価値を広く知ってもらう機会にもなっています。 ワークショップでは、芸術・アートへの専門的知識がない人にとっても楽しめるようにファシリテーションを丁寧に行っています。
より公益性の高いNPO活動を行っていること	美術鑑賞ワークショップにて、アート作品をより楽しむ手段を伝えています。 大学教員、医療従事者、福祉関係者とも協力しながら、ヘルスケアアート・ホスピタルアートについて研究をおこなっています。 1つの作品だからこそ、アートを必要としている人のもとに作品を届けることができると考えています。
活発なNPO活動を継続的に行い、当該活動に発展性及び模範性があること	年間約12回の企画展示をおこない、そのために、新しい情報やアーティストを県内外にて探し、提案・企画を続けています。 会員数は設立当初の10名から24名（正会員・賛助会員含む）に増加。設立当初の倍以上になりました。 高松市の1つだけ美術館での活動をさらに充実、拡大するために2025年10月には東京都杉並区阿佐ヶ谷に東京分館を開設します。

(注1)この報告書は、団体の活動内容が登録要件を満たしているかを審査するための資料として用い、また、団体登録された場合、寄附を検討する県民への資料として、公開されます。

(注2)枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

(注3)活動の状況等が分かる資料等があれば添付ください。